

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2017. 7.15-16

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



Super Taikyu 2017 Series Round-4 / AUTOPOLIS

(2017.7.15-16)

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2017. 7.15-16

BRP
BIRTH RACING PROJECT

BRP Audi Mie RS3 LMS は開幕から続くHONDAとの激戦り中、 第4戦オートポリスを3位で終える。

バースレーシングプロジェクト【BRP】は2017年7月15日～16日に開催された「スーパー耐久シリーズ第4戦 オートポリス」において、ST-TCRクラスAudiとHONDAの2大メーカーバトルの中、クラス3位で、今季4戦中3回目の表彰台を獲得。

【7月13日(木)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

バースレーシングプロジェクトは今季から新設されたST-TCRクラスにAudi RS3 LMSを投入してレースウィーク木曜日からテスト走行を開始しました。オートポリス戦からCDドライバーとして、新人でスーパー耐久初参戦の上野嘉三選手を登録しました。上野選手のコース攻略を初めレースにも車両にも慣れてもらう為の走行を中心に、更にセットアップを進める為、精力的に走行を行いました。いよいよ今季のスーパー耐久も後半戦に突入し、今まで以上に結果を求められる緊張感が高まるレースウィークがスタートしました。

【7月14日(金)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

Bドライバーの秋吉 圭選手も合流して、金曜日のフリー走行も車両・ドライバー共に順調にメニューを消化して走行を進めます。天候も週末にかけて安定した大変暑く、気温・路温共に非常に厳しいコンディションでのレースが予想され、熱害とタイヤのライフの対策をしっかりシュミレーションしながら、金曜日のフリー走行を終えました。



【7月15日(土)公式予選】天候:晴れ 路面:DRY

公式予選がいよいよ始まりました。Aドライバーの奥村浩一選手がアタックを開始して2周目に2' 00.497でクラス2番手を獲得し、続くBドライバーの秋吉圭選手も果敢にアタックをし、2' 00.090の好タイムをマークし、クラス2番手を獲得。Cドライバー上野嘉三選手も順調なアタックを見せて2' 01.651を記録しクラス3番手で予選を終えました。

A・Bドライバーの合算タイムで、オートポリスの決勝レースはクラス2番手となり、Audi勢2台によりフロントローポジションを独占してのスタートとなりました。

【第4戦オートポリスST-TCRクラス予選結果】

Aドライバー:奥村 浩一 コース:DRY タイヤ:スリック 2' 00.497 クラス2位

Bドライバー:秋吉 圭 コース:DRY タイヤ:スリック 2' 00.090 クラス2位

Cドライバー:上野 嘉三 コース:DRY タイヤ:スリック 2' 01.651 クラス3位

1位 No.45 LIQUI MOLY RS3 LMS 3' 59.948

2位 No.19 BRP Audi Mie RS3 LMS 4' 00.587

3位 No.98 Modulo CIVIC TCR 4' 00.888

4位 No.97 Modulo CIVIC TCR 4' 01.785



【7月16日(日)決勝】天候:晴れ 路面:DRY

いよいよ3時間の決勝レースのスタートを迎えました。スタートドライバーは今季より初めてスーパー耐久に参戦しているBドライバーの秋吉圭選手がスタートドライバーを初めて務めました。

秋吉選手は順調にスタートをきめ、4台のTCR車両が接近戦を続けながら序盤のレース展開は進んでいきます。タイヤの摩耗が激しく、予定よりも早いタイミングで秋吉選手から、セカンドドライバーの上野嘉三選手に交代をしました。上野選手は今回のオートポリス戦から、スーパー耐久初挑戦となりますが、先行するライバルにしっかり食らいつきながら走り続けました。残り時間1時間20分の所で、Aドライバーの奥村浩一選手を投入して、残り時間とタイヤのライフを考慮して、ペースコントロールしながらクラス3位の表彰台圏内を維持しながら、ゴールを目指し走ります。そしてそのまま灼熱のオートポリスラウンドをST-TCRクラス3位で、今季4戦中3回目の表彰台を獲得してレースを終えました。

【第4戦オートポリスST-TCRクラス決勝レース結果】

1位	No.98	Modulo CIVIC TCR	(88)	3:03' 11.322
2位	No.45	LIQUI MOLY RS3 LMS	(87)	3:01' 35.598
3位	No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	(85)	3:01' 36.169
4位	No.97	Modulo CIVIC TCR	(84)	3:02' 43.175



【コメント】

今季は例年になく、九州オートポリスラウンドが夏場の開催となり、非常にタイヤに厳しいサーキットレイアウトの中、更に灼熱のコンディションとなり、Audi勢にとっては非常にタイヤに厳しいレースとなりました。Audi 2台で予選ワンツー体制にて決勝レースに臨みましたが、2台とも表彰台を獲得することはできませんでしたが、またもや優勝を飾る事ができませんでした。今季も残り2戦となりましたが、最後の最後まで最高の結果を目指して、チーム一丸となって戦って参りますので、引き続きのご支援・ご声援をお願いできればと思います。チームは4戦目にして、更にチーム内のシンクロ率も向上して非常にパフォーマンスも高く、進化を続けておりますので、このまま今季の激闘の経験を重ねながら更に熟成と連携強化を進めていき、ドライバーとスタッフの両面から、強いチームに毎戦進化していきますので、是非今後ともご支援・ご声援お願い致します。

BRP代表 奥村浩一



ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2017. 7.15-16



■2017年BRPスーパー耐久プロジェクトパートナー



順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先: office@brp.gr.com





BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com